

—建築設備小委員会の概要—

1. 趣旨

昭和62年に発足した委員会です。当委員会では、建築設備を対象として、腐食事例や防食対策、さらに水質評価手法の紹介や意見交換を実施しています。

2. 構成メンバー

委員長：細谷清（三建設備工業）

委員：32名

委員所属：建設会社、建築設備会社、水処理会社、腐食コンサルタント
大学、材料メーカー、分析会社、防食工事会社、施設管理会社

3. 活動内容

(1) 小委員会の開催

5～6回/年開催。腐食事例の検討・話題提供・講演の実施。

(2) 材料と環境で建築設備セッション開催

開催年	講演題目
2018年	○建築用ステンレス配管の溶接接合部近傍に生じる腐食原因に関する一考察 ○RO 処理水によるステンレス鋼給湯管の腐食事例
2019年	○建築設備分野におけるステンレス鋼の使用実績と課題 ○密閉回路方式の空調用配管に耐食材料を用いた設備の腐食リスクと対策 ○建築設備における塩ビ支持材によるステンレス鋼管の塩素割れ ○エンジニアの 為のステンレスの定量的使用可否判断手法 CPI(Critical Potential Index) Diagram
2021年	○熱交換器銅チューブの孔食発生に対する残留炭素の影響とアニオン交換処理による対策 ○空調用冷温水系統に使用した亜鉛めっき鋼管の局部腐食事例と対策